



〒669-1321
三田市けやき台3丁目1番地1 三田市民病院内
TEL：079-565-8766 FAX：079-565-2667
担当：河村、宮田

医療・介護関係者の皆様へ

平素より三田市在宅医療・介護連携支援センターの運営にご協力・ご理解いただきありがとうございます。三田市在宅医療・介護連携支援センター通信 第17号を発行いたしましたのでご覧ください。

三田市入退院支援ルールと在宅医療介護連携に関するアンケート調査

昨年度末にかけて当センターより上記についてアンケート調査をいたしました。ご回答いただきました医療介護関係者の方々ありがとうございました。

入退院支援ルールは、下記より当センターのホームページにてご確認ください。

三田市在宅医療・介護連携支援センターホームページ (QRコードはこちら→)
→<https://renkei-sanda.hyogo.jp>



アンケート調査のご意見につきましては、今後の在宅医療介護連携推進会議にて検討し、必要に応じて発信してまいります。ご意見を受けてルールにも変更がございますので、ご確認ください。

昨年度の当センター実施研修についての報告

◆三田市在宅医療介護連携研修会

令和5年7月 第6回「訪問看護ステーションの機能と役割について」



◆さんだ在宅スキルアップ研修会

(さんだ在宅医療ネットワークさんとの共催)

令和5年7月「褥瘡ケアとその方法について」
令和6年2月「訪問リハビリテーションについて知ろう」



◆チーム有馬郡合同研修交流会(西宮市北部、神戸市北区)

令和5年10月「地域包括ケアシステムの基本のキを学ぼう」
令和6年3月「終末期ケアと人生会議」



ご参加いただいた方々ありがとうございました。
本年度も様々な研修を企画して参りますので、ぜひご参加ください！

本年度の在宅医療介護連携推進会議の体制について

●三田市在宅医療介護連携推進会議

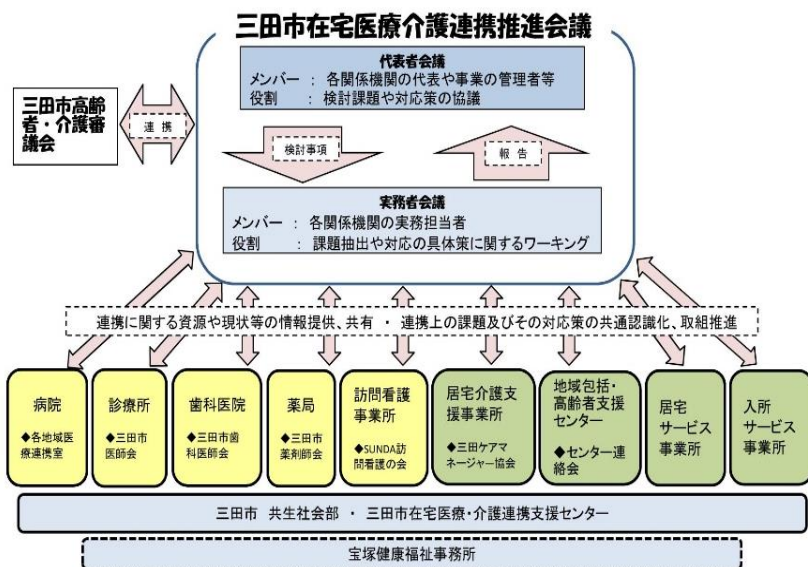
三田市の在宅医療・介護連携に関する課題や対応策の協議・承認を行う会議です。

●各種作業部会

上記会議で挙げられた具体的な連携課題を解決する部会。推進会議に参加するメンバーが推薦した代表者で下記のような課題への取組を行っています。

- ①人生会議の普及・啓発
- ②在宅での情報共有の促進

令和5年度三田市在宅医療介護連携推進会議資料より



○三田市人生会議普及啓発作業部会

- ・在宅医療開始から人生会議実践のきっかけ作りができる小冊子を作成し啓発促進を行う。
- ・人生会議の普及啓発に資する市民講座や専門職研修を検討する。
- ・人生会議の実践が促進できるような市民対話型の取組を協議する。

○情報共有部会

- ・ICTツールも含めた在宅医療と介護の情報連携促進するための方法を検討する。
- ・電子媒体、紙面両方の利点を確認し、情報連携内容によって使い分ける方法を探る。

【新入職員のご紹介】

当センターに、1名職員が加わりましたので、ご挨拶いたします。

三田市在宅医療・介護連携支援センターの河村と申します。入ったばかりで右も左も分からない状態ですが日々勉強しながら、三田市の医療・介護の連携促進に少しでも貢献できるよう努めてまいります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

各事業者様へ 医療介護資源情報の更新のお願い

三田市在宅医療・介護連携支援センターのホームページの「医療介護資源情報」および当センターにて保持している情報について5月に更新したいと考えております。

つきましては、4～5月始めに当センターより各事業者の情報更新の依頼をいたしますので、ご確認の上、返送のご協力のほどよろしくお願いいたします。